

東京 肝臓のひろば

令和2年(2020年)4月号

第235号

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 東京都新宿区下落合4-27-5-201
電話 (03) 5982-2150 振替 00120-6-40564
FAX (03) 5982-2151 口座名 東京肝臓友の会
<http://www.tokankai.com>



NPO法人 東京肝臓友の会 主催 東京都委託事業
AIH・PBC・PSC 医療講演会・相談会

「自己免疫性肝疾患を正しく学ぶ」

日時 2019年12月15日(日) 14:00～16:30
会場 TKP 御茶ノ水カンファレンスセンター ホール2A



田中 篤 先生

帝京大学医学部内科学講座 教授

第2部

公開相談会 (質疑応答)



大平 弘正 先生

福島県立医科大学医学部
消化器内科学講座 主任教授

● もくじ

東京肝臓のひろば 235号

「自己免疫性肝疾患を正しく学ぶ」第2部 公開相談会

.....2

講師

大平弘正 先生

福島県立医科大学医学部消化器内科学講座 主任教授

田中 篤 先生

帝京大学医学部内科学講座 教授

ラジオ放送「子どもの肝臓病」

茨城県立こども病院長 須磨崎亮 先生.....12

PBC・AIH・PSC通信23

「ジコメン・メディカル・シンヤク」寄稿24

帝京大学医学部付属病院 田中 篤 先生

情報BOX26

書籍のご案内.....27

司会(米澤敦子) 今日はいはA I H、P B C、P S Cのグループに分かれて先生を囲んだ公開相談会を予定しておりますが、非常にお申し込みが多く困難な状況となりました。質疑応答の形で公開相談会を行うことを、是非ご了承いただきたいと思ひます。

司会(古川祥子) では後半の公開相談会を始めていただきます。ご相談のある方、どうぞ。

◎ P B Cの診断について

質問者1 (P B C、女性、54歳)
P B Cの疑いと言われています。抗ミトコンドリア抗体は陰性ですが、G T PとA L Pが高いので、今年の春からウルソを1日4錠飲み始め、途中でベザフィブラート2錠を追加しました。A L PとG T Pは下がってきましたが、代わりにA S T・A L Tが上がって

きたので、2ヶ月前に肝生検を受けました。結果はP B Cではなかったのですが、A S T・A L Tが高いので、ベザフィブラートを止めてウルソ4錠で様子を見ています。疲れやすく、熱が出やすいです。これはP B Cになる前の段階なのか、それともまるで違うものなのか、疲れなどは肝臓から来ているのか、アドバイスをお願いし

ます。
田中 P B Cで抗ミトコンドリア抗体が陰性となる方は、5%くらいらしいしやいます。そのような場合は肝生検をして、P B Cかどうかでないかを見極めるのですが、肝生検の結果は評価・解釈が難しいところがあります。P B Cの見がなかったから絶対P B Cではないと言ひ切るのは難しいです。P B Cの病気は肝臓の中に均等に広がるわけではなくて、病気になる部分と正常の部分があるばるのです。肝生検でたまたま病

気のない正常の部分を探してしまふと、あなたはP B Cとは違ふよ、ということが時々あります。ですから肝生検の結果でP B Cではないと断言するのは難しいのです。とりあえずA L PとG T Pが高かつたということですから、それに対してウルソやベザフィブラートで治療するのが妥当ではないでしょうか。

もしかすると、ウルソ1日4錠というのは量が少ない可能性あります。我々は6錠くらいで処方することが多いです。ウルソは、体重によつてどのくらいの量を飲んでいただくのか決まっています、体重60kgくらいの方だと1日8錠や9錠くらいが推奨量です。ただ粒が多くなつてしまつて飲みにくいので、1日6錠くらいからお出ししています。幸ひ副作用もない薬なので、ウルソを6錠くらい飲んでいただひいていいのではないかと思ひます。

疲れやすさや熱っぽいというの

は、確かに時々P B Cの患者さんがおつしやる症状です。なかなかその症状を抑える有効な治療がないのが現状なのですが、とにかくご自分の体の状態あるいは変調に注意深くしていただひいて、何か起こつたら主治医の先生にご相談いただひのがいいのではないかと思ひます。

◎ 降圧剤の服用について ◎ A I Hの研究について

質問者2 (A I H、女性、67歳)
2011年に人間ドックでA I Hを指摘されて、今はプレドニン5mgで落ち着ひています。この10年くらい、人間ドックで血圧を測ると上が130、下が80くらいあります。家では上が120、下が70だから白衣高血圧だろうと甘く考えていましたが、正しく測り直すと病院の時と同じくらいに上が140、下が80くらいありました。アザチ

オプリンの場合には高血圧の薬は使えないというお話でしたが、この状況で降圧剤を飲み始めてもよいのでしょうか。

それと慶應義塾大学の研究で、形質細胞様樹状細胞がA1Hの患者には非常に少なく、その細胞をマウスに移植したら状況がすごく良くなったと新聞で読みました。これは人間のほうにも希望を持っているのでしょうか。

大平 降圧剤はたくさん種類があります。アザチオプリンとの併用が駄目だとか注意しなくてはいいものではない、降圧剤を飲んでも全く問題ありません。薬を処方する際には先生も気をつけると思いますので、降圧剤に関しては影響の少ないものを選べばいいと思います。実は家庭血圧というのは非常に大切で、病院に来られると多くの方が少し高めに出るものですから、本当は家庭で毎日ある程度決まった時間に測って、血

圧手帳などで定期的に管理されるのが良いと思います。時々測って高いからといってあれこれ試したりするとドキドキしてしまいま

すから、気持ちが落ち着くように定時に測ってみてはどうでしょうか。

あともう一つ実験的なお話のほうですが、ヒトの自己免疫性肝炎

を非常によく再現できるモデル動物は、あまりないのです。モデル

動物でもいろいろ報告はあるのですが、それぞれやはり欠点もあります。ある特定の細胞などの治療

◎PSCの治験について

質問者3(PSC、男性、65歳)

がそのモデル動物にとって効果があつた、というのは当然あることです。ところが人間の病気は結構複雑で、自己免疫性肝炎がなかなか

解明できない一つの大きな課題にもなっています。将来的には、ヒトの自己免疫性肝炎にどの程度

そういうものが関与しているかを調べていって、やはりそこが一番の原因らしい、この治療をする

と自己免疫性肝炎も治まりそうだと

となれば、それからいろいろな治験をやつて、やつと保険で使えるような治療までつながっていくことになると思います。いろいろな施設で様々な研究をするという積み重ねが大事なので、パツと出た研究結果がすぐに治療で使えるようにはならないのが現状だと思います。

です。ただ、比較的進行していない方をお願いしています。「進化した人はもう治療法がないのになぜ参加できないのか」というご批判をいただき、私も心苦しいのですが、治験は薬の安全性を確認することが一番重要です。進行的に薬を出してしまうと、かえって副作用で悪くなってしまうことがあるので、そのような方には遠慮いただき、あまり合併症がなく進行していない方にご参加いただくようになっていきます。ただ、国内で治験に参加している施設が私のところを含めて10施設くらいしかないのです、もしご参加いただくのであれば、今の主治医の先生に診療情報提供書、紹介状を書いていただいて、治験に参加していただく施設を受診していただくことになります。そこでご説明をして、ご同意いただければ入院して肝生検から開始する、ということになります。

司会 この方は65歳ということですが、年齢は大丈夫ですか？

田中 はい、大丈夫です。

◎胆管狭窄の進行について

質問者4 (PSC、男性、20歳)

今年PSCと診断され、総胆管へのステント留置術と、ウルソを1日6錠飲むことで症状を和らげています。胆管の狭窄は進行しているのでしょうか。もし進行するのなら、病院や個人で対策を取れることはありますか。

田中 非常に一般的なお答えしかできないのですが、全般的にはやはり胆管の狭窄は進行していくだろうと考えています。ただ、かなり個人差があるので、進む方と進まない方がいます。どのような方が進んでどのような方が進まないのかということは、残念ながら今

は予測ができません。進まない方もいらつしゃいます。注意深く経過を見ていくことしか今はできませんし、それを毎日やっているというのが現状です。対策というの

もなかなか難しいところもあるのですが、我々が今やっているのは、ウルソという薬をお出ししたり、あるいは先ほどの治療にご参加をお願いしたりなどして、血液検査の数値を下げるということです。

それから患者さんの日常生活では、例えば食事はこれがいいとか、安静にしたほうがいいなどということは、あまり関係がないだろうと思っています。食事に関しては、これを食べると悪いという物が無い代わりに、これを食べると良いという物もないので、あまり気にしないでいただくのが一番です。安静にする必要も特にないので、普通に日常生活を送っていただいて結構だと思っています。ただこれも、その患者さんの進行度や合併症の程度によって少し状

況が違ってくるので、やはり主治医の先生とよくご相談してください。

◎かゆみの薬の処方について

質問者5 (PSC、男性、48歳)

私は非常に強いかゆみがあります。以前からレミッチを服用しています。以前からレミッチを服用し

ていますが、本当に効いているのか確かめるために一旦中止しました。やはり服用しないとかゆみが強くなるので、レミッチの再開をお願いしたところ、高額な薬なので処方できないと病院から拒否されました。頼めば処方してくれるのでしょうか。

田中 私の知る限り、レミッチが高額なので処方できないと病院側が言う正当な理由はないように思います。保険適用がない薬だと、薬の価格を病院が全部かぶってし

まうことがあるので、そのような場合に拒否することはあり得ます。しかしレミッチであればその点は全く問題ないので、通常は先生に出していただきたいと言え処方してくれると思います。価格に関しては、PSCなら皮膚のかゆみがあれば指定難病の医療費助成が受けられるので、それである程度カバーできる可能性はあると思います。

質問者5 レミッチ以外にもかゆみに対する薬はありますか。

田中 現状では、レミッチ以外だといわゆる抗ヒスタミン薬といったアレルギーを抑える薬を使うことが一般的だと思いますが、それほど効果がないこともしばしばあります。あとは保湿剤やクリームを塗っていたかどうかということになります。



情報BOX

◆八王子肝友会「第36回定期総会、何でも語ろう会」

日時 6月14日(日) 10時15分～12時

場所 八王子市市民活動支援センター(八王子市旭町12-11フアルマ802ビルの5階、京王線の京王八王子駅、JR中央線八王子駅から徒歩3分)

申込 不要(お茶とお菓子付き、飛び入り大歓迎)

問合せ 090-4929-9828 (白井)

◆墨田・城東地区肝友会「医療講演会&総会」

日時 6月14日(日) 13時～「総会」、14時～16時「医療講演会」

場所 すみだ産業会館9階会議室1・2(墨田区江東橋3-9-10、JR総武線/メトロ半蔵門線「錦糸町駅」1分)

医療講演会

講師 昭和大学江東豊洲病院

消化器内科診療科長

伊藤敬義先生

演題 ウイルス性肝炎に合併する

肝臓病以外の病気のはなし
「抗ウイルス療法による肝外病変の治療効果」

後援 墨田区・葛飾区・江東区・

台東区・江戸川区・足立区・荒川区・朝日新聞東京総局・東京新聞

申込 不要

参加費 無料

問合せ

080-1050-7909(会長:上大田)

090-7739-6991(事務局長:甲賀)

新型コロナウイルスの影響で

「医療講演会」は中止もしくは延期になる可能性がありますので、開催については問合せ先にご確認いただきますようお願い申し上げます。

東京肝臓友の会のみなさま

新型コロナウイルス感染症の報道が続き、持病をお持ちのみなさまは不安や心配を抱えておられるかと思います。このような中で、私たちもできる限りみなさまの力になれたらと思います、電話相談を再開しています。(02-5982-2150 火・木・金 10時から16時まで) なお、この会報紙が届く4月下旬の状況によっては変更する可能性もありますのでご了承ください。

今号の表紙絵・・・再掲載

「なつかしい田園風景」

―山形県・庄内地方―

月山・鳥海山の雪が解けはじめると、庄内平野に春は足早にやってくる。1970年頃までは、苗代の苗が伸び、六月の上旬になると、田んぼはお祭りのように賑やかになる。苗代の苗を採り、籠に詰め、広い田んぼに運ぶ。

田植えの主役は「植え方」のおばさんやお姉さんたちであった。田植えの一二週間は、月山に朝日が昇る早朝から、夕日が海に沈むまで忙しい日々が続く。今は機械化され、千枚田や山間部の小さな田んぼだけが手植えされているという。

(切り絵と文 佐藤廣士再掲載)

